

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ごみ収集塵芥車購入事業	浜松市	11,728,800	11,456,000	

(備考)事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称				
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ごみ収集塵芥車購入事業				
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		浜松市				
交付金事業実施場所		浜松市天竜区				
交付金事業の概要		ごみ収集塵芥車両2台の更新				
総事業費		11,728,800	交付金充当額	11,456,000		
			うち文部科学省分	0		
			うち経済産業省分	11,456,000		
交付金事業の成果目標		<p>浜松市天竜区佐久間及び水窪地区におけるごみ収集は、市が直営で行っています。 現在の車両の使用状況は、10年以上経過し走行距離も25万kmを超え、老朽化が激しく、急峻な山間地での収集は車両への負荷も多く、故障に伴う業務の滞りが懸念されています。 今回、ごみ収集塵芥車の更新について、交付金の活用により、将来に渡り安定的な運営が継続され、地域の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図られます。また、購入する車両は、環境に十分配慮した最新の仕様のものであります。</p>				
交付金事業の成果指標		<p>継続的な更新により安定した運営を図ります。 車両更新台数 H27 1台、H28 1台、H29 2台、H30 2台、H31 2台、H32 2台、H33 2台</p>				

<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>本交付金の活用により16年経過し42万km、17年経過し26万kmを超えた2台の塵芥車両を更新することができました。 車両を更新したことにより、将来に渡り安定的な運営を継続し、地域の生活環境の保全及び公衆衛生の向上が図られました。また、環境に配慮した車両(平成27年度燃費基準+5%達成車、低排出ガス車:平成21年度排出ガス基準10%低減)に更新することができました。</p>			
<p>交付金事業の契約の概要</p>				
	<p>契約の目的</p>	<p>契約の方法等</p>	<p>契約の相手方</p>	<p>契約金額</p>
	<p>物品購入</p>	<p>一般入札</p>	<p>いすゞ自動車中部株式会社浜松支店</p>	<p>11,728,800</p>
	<p>計</p>			
<p>成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>	<p>無</p>		<p>交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度</p>	<p>該当なし</p>

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄は、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載